

# 令和元年度事業報告

## 1. 事業概要

令和元年度においては、「第1期中期計画」(令和元年度～5年度)に基づき、「会員数の増加」、「就業率と就業能力の向上」、「就業機会の確保」、「安全就業・適正就業の推進」、「財政基盤の強化」、「組織の充実強化」を柱として事業を推進してまいりました。年度末には新型コロナウイルスの感染拡大があり、会員の皆さんの就業に影響を及ぼすことが懸念されましたが、影響は少なく安心したところです。次年度以降の就業に影響が出ないことを祈るばかりです。

事業の内容ですが、受託事業収益は、当初予算で113,000千円、決算で106,022千円と6,978千円の減で93.8%の達成率でした。

件数及び契約金額は前年度と比較して、公共事業では8件減少し、4,989千円の減額となり、一般企業等では9件減少し、1,760千円減額となりました。個人・家庭では16件増加しましたが、654千円の減額となり、全体で件数が1件増加し、契約金額は7,403千円の減額となりました。

特徴としては、役場が新布才地に移転し、本郷庁舎と新鶴庁舎の宿直業務が廃止されたことと、一般企業の清掃業務が減少したことが大きな要因です。

一般労働者派遣事業につきましては、政府が進める「働き方改革」の一環として、労働時間法制の見直しがあり年次有給休暇を付与しました。また、同一労働同一賃金が施行されるに向け、事業所と待遇について協議しました。

今後も、少子高齢化による生産年齢人口の減少に伴い、潜在的な労働力であるシルバー会員の皆さんと共に力を合せ、地域社会に果たす役割を担ってまいりたいと思います。

## 2. 事業実施状況

令和元年度設定	目 標	実 績	達成率
会員数	249 人	229 人 (258 人)	92 %
受注件数	1,400 件	1,271 件	91 %
派遣件数	15 件	14 件	93 %
契約金額	113,000 千円	106,022 千円	94 %
派遣契約金額	30,000 千円	24,429 千円	81 %
就業実人員	235 人	238 人	101 %
就業延人員	25,000 人	24,425 人	98 %
派遣延人員	5,000 人	6,311 人	126 %
就業率	94.3 %	92.2 %	98 %
安全就業(事故件数)	0 件	15 件	

※会員数の実績( )書は、年度内会員数

(1) 就業に関する情報の収集と提供を行う。

理事会及び定時総会時、並びに会員の参加事業の際に近況を報告、更には地域の就業状況などについて随時情報を提供いたしました。

また、ハローワークとの連携により「シニア向け求人情報」の提供をいただき、掲示板にて会員に周知しました。

(2) 会員の増強と意識の高揚を推進する。

会員の入会については、「町の広報誌」と「会報シルバーあいつ美里」による入会情報の提供、また毎月1回の入会説明会の開催や、8月から11月までは高齢者就業拡大支援事業に取り組み、マッチング支援員により、シルバー人材センターについて理解を深めていただき、会員拡大に努めました。

そして、企業の再雇用制度の推進や会員の高齢化などにより退会者が多い中でも、役員・会員一丸となって一声かけ運動を行い、会員の入会を促進することができました。

なお、新入会員は39名で退会の会員は38名であります。

(3) 就業機会の増大と就業率の向上に努める。

地域の企業、事業所、団体に役職員及び就業開拓推進委員会が中心となり訪問活動をして開拓を進めました。この活動は毎年実施しており、これからも継続していきます。

また、前述したとおり高齢者就業拡大支援事業のマッチング支援員により、就業先の拡大に努めました。

(4) 安全就業の推進と健康管理に努める。

安全就業が第1であり、かつ個人の健康管理が大切です。就業現場の安全確保について、作業中の安全用具（ヘルメット等）の着用を推進するためにヘルメットを斡旋しました。

年間を通して、日頃からの安全意識が事故を防ぐことから、「安全声掛け運動・各種講習会への参加」等、体力・運動能力に合わせて仕事をするよう安全就業の推進に努めました。また自分の健康は自分で守ることを心がけ、町の健康診断の受診促進や健全な状態で就業するよう啓発してまいりました。

しかしながら、今年度は蜂刺されと自動車での事故が多く発生しましたので、より一層の安全意識の高揚に努める必要がありました。

(5) 組織体制の確立と会員の自主的運営の推進を図る。

地域班については、それぞれの活動が定着しておりますが、職域班の創

設については、まだ組織されておられません。

会員の就業については仲間意識を育て、グループ就業を推進し、会員間で検討、討議して機能が発揮できる組織づくりに努めました。

技能を必要とする就業については、後継者の育成にも力を注ぎ会員間の情報交換に努めました。

(6) 就業活動の適正化に努める。

会員間の技術格差を解消するため、庭木の剪定、松の手入れ、松の雪吊り、障子張り、梅の木・柿の木の剪定等各種講習会を積極的に開催しました。

これらの講習会に参加することにより、適正就業の徹底と各会員の技能の向上に役立ち、質の高いサービスを提供することができました。

(7) 一般労働者派遣事業の推進を図る。

働き方改革の一環として、労働時間法制の見直しがあり有給休暇を付与しました。また、同一労働同一賃金が施行されるに向け、事業所と待遇等について協議を進めました。14件の派遣事業を行うことが出来ました。

この事業の推進にあたっては、派遣手数料等の関係で難しい面もありますが、この制度を説明し就業機会の拡大に努めてまいります。

(8) 有料職業紹介事業の推進を図る。

「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」の改正により、厚生年金の支給開始年齢が65歳まで引き上げられることに伴い、定年後の年金空白を防ぐため、会員の就業機会の拡大を図ると共に、適正就業の確保のために事業を推進することで計画いたしました。が、事業実績はありませんでした。今後も事業推進をしてまいります。

(9) 管理運営

公益社団法人として法令遵守（コンプライアンス）に基づき運営を推進し、内部監査はもとより、税理士による外部監査を実施しています。

消費税が令和元年10月より10%に改正されたことにより、標準就業単価は増税分を転嫁した単価に改正しました。

令和5年10月より導入される消費税のインボイス制度（適格請求書等保存方式）については、消費税相当額をセンターが新たに負担することになるため、対応については県シ連の指導を受けながら進めていきます。

健全な財政運営に努め、事務局体制を運営することができました。

平成 31 年度（令和元年度）業 務 報 告  
（平成 31. 4. 1～令和 2. 3. 31）

年月日	業 務 内 容	場 所	出席者等
平成 31 年			
4 月 1 日	採用、昇給辞令交付	事務所	理事長・局長
9 日	入会説明会	あやめ荘会議室	希望者・局長
16 日	監査及び外部監査（税理士）	あやめ荘会議室	監事・理事長・局長・職員
19 日	蓋沼森林公園打合せ	あやめ荘会議室	町・会員・局長
22 日	三役会	あやめ荘会議室	理事長・副理事長・監事
令和元年			
5 月 7 日	第 1 回理事会	あやめ荘会議室	理事・監事
14 日	入会説明会	あやめ荘会議室	希望者・局長
26 日	ふれあい茶会	本郷地域	副理事長
28 日	定時総会・互助会総会	あやめ荘会議室	理事・監事・会員外
28 日	第 2 回理事会	あやめ荘会議室	理事・監事
31 日	退職事例交付	事務所	理事長
6 月 11 日	入会説明会	あやめ荘会議室	希望者・局長
14 日	県シ連 定時総会	福島テルサ	理事長・局長
21 日	庭木せん定講習会	高田小学校お庭	講師・会員 16 名
29 日	県シ連 事務局長会議	福島テルサ	局長
7 月 5 日	派遣元責任者講習会	仙台市ホテル白萩	局長
8 日	新任事務局長研修／事務局長会議	福島テルサ	局長
9 日	障子張り講習会	プレハブ作業所	講師・会員 8 名
9 日	入会説明会	あやめ荘会議室	希望者・事務局
19 日	県シ連 安全・適正就業推進大会	福島県文化センター	副理事長・理事・局長等
20 日	宮川荘 夏祭り	宮川荘	理事長
24 日	全会津 SC 協議会事務局長会議	会津若松市 SC	局長
30 日	シルバー事業要望活動	町長室	理事長・副理事長・局長
30 日	全会津 SC 協議会通常総会	ルネッサンス中ノ島	理事長・副理事長・局長
8 月 1 日	マッチング支援員新規採用研修会	福島テルサ	副理事長
2 日	松の手入れ技能講習会	旧高田庁舎	講師・会員 10 名
13 日	入会説明会	事務所	希望者・局長等
17 日	グリーンケアハイツ 納涼会	グリーンケアハイツ	理事長
20 日	第 3 回理事会	あやめ荘会議室	理事・監事
23 日	シルバー派遣事業業務担当者会議	福島テルサ	職員
9 月 3 日	合同委員会（安全・就業開拓・普及啓発・交流研修技能開発）	あやめ荘会議室	各委員会委員・事務局

4～5日	新任事務局長研修	東京都 連合会館	局長
7日	就業開拓推進委員会広報活動	JA 高田カントリー	副理事長他会員 5 名
10日	職業紹介責任者講習	仙台市ホテル白萩	局長
11日	全会津シ協議会 事務局長会議	若松市シルバー	職員
20日	会報「シルバーあいつ美里」(第 11 号) 発行		
26日	入会説明会	あやめ荘会議室	副理事長
26日	職業紹介事業の適正運営セミナー	郡山市ビッグパレット	職員
27日	交流研修・技能開発委員会	あやめ荘会議室	委員・事務局
30日	労働者派遣事業の適正運営セミナー	アピオスペース	職員
10月 7日	県シ連 事務局長会議	福島テルサ	局長
8日	入会説明会	あやめ荘会議室	職員
15日	「シルバーの日」	町内全域	会員・事務局 45 名参加
19日	新鶴ワイン祭り	ふれあいの森公園	大堀寛理事
24～25日	自動車運転の適性診断	あやめ荘会議室	会員 19 名
28日	全会津シ協議会 役員研修会	山形県上山市 SC	理事長・理事・局長
29日	安全委員会・安全パトロール	作業場所	委員会委員・事務局
29日	シルバー派遣事業に係る研修会	アピオスペース	派遣会員・職員
30日	喜多方市 SC40 周年記念式典	喜多方プラザ	理事長
30日	希来里収穫感謝際	希来里	副理事長
11月 5日	全会津 SC 協議会事務局長会議	会津若松市 SC	局長
6日	自動車運転適性診断カウンセリング	あやめ荘会議室	会員 26 名
7日	互助会旅行	塩釜神社	会員・事務局 34 名参加
8日	第 4 回理事会	あやめ荘会議室	理事・監事
11日	入会説明会	あやめ荘会議室	副理事長・局長・職員
12日	上半期監査及び外部監査	あやめ荘会議室	理事長・監事・事務局 小林税理士
12日	入会説明会	事務所	副理事長
13日	年末調整及び消費税軽減税率説明会	アピオスペース	職員
15日	松の雪吊り講習会	旧高田庁舎	講師・会員等 10 名
18～19日	理事長等役員・事務局長交流研修会	穴原温泉・吉川屋	理事長・理事・局長
22日	女性部会設立に向けた打ち合せ	あやめ荘会議室	副理事長・理事・局長
25日	入会説明会	事務所	副理事長
26～27日	全会津シ協議会役職員交流研修会	東山温泉「御宿東鳳」	理事・監事・事務局 8 名
28日	福島労働局 経理事務指導	あやめ荘会議室	理事長・事務局

12月 3日	女性部会設立に向けた打ち合せ	あやめ荘会議室	副理事長・理事・局長
10日	しめ縄つくり講習会	あやめ荘大広間	講師・会員 12名
10日	全会津 SC 協議会 職員研修会	ルネッサンス中ノ島	職員
17日	県シ連 理事長会議	福島テルサ	理事長
24日	女性部設立に向けたクリスマス会	あやめ荘会議室	会員 14名
27日	仕事納め（事業所訪問・年末挨拶）	町長・賛助会員他	理事長・局長
令和2年			
1月 6日	仕事始め（事業所訪問・年始挨拶）	町長・賛助会員他	理事長・局長
10日	町新年祝賀会	じげんプラザ	理事長
14日	ハローワークとの連携打ち合せ	事務所	理事長・局長
20日	第5回理事会	あやめ荘会議室	理事・監事
21日	福祉・家事援助サービス会議	福島テルサ	職員
23日	女性部設立に向けた視察研修	喜多方市シルバー	副理事長・理事・職員
24日	NR I システム研修	福島市シルバー	職員
27～28日	業務担当者研修会	福島テルサ	職員
29日	互助会新年会	ハートピア高田	会員・事務局等 69名
2月 4日	啓発普及委員会	あやめ荘会議室	委員
12日	県シ連 事務局長会議	福島テルサ	局長
12日	入会説明会	あやめ荘会議室	希望者・職員
14日	第6回理事会	あやめ荘会議室	理事・監事
18日	班長会議	あやめ荘会議室	理事長・班長
20日	県シ連 経理担当者会議	福島テルサ	職員
25日	女性部設立に向けた史跡めぐり	清龍寺文殊院	会員
28日	果樹の剪定講習会	町体験農場他	講師・会員等 20名
3月 10日	入会説明会	あやめ荘会議室	希望者・局長
10日	第7回理事会	あやめ荘会議室	理事・監事
13日	第1回選考委員会	あやめ荘会議室	選考委員
15日	会報「シルバーあいづ美里」（第12号）発行		
23日	役員選挙公示		

### 事業報告附属明細書

平成31年度（令和元年度）事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。